

CODE-ADR_e

組み込むだけで最短の事業展開ができます



デマンドレスポンスとは？

WHAT'S DEMAND RESPONSE?

デマンドレスポンスとは、電力の供給が需要に対して逼迫した際に行う対策のひとつです。
これまでは電力の需要が多くなった場合、それに合わせて発電所を建設し、供給量を増やしていました。
デマンドレスポンスは、それとは違い節電をすることで
供給量の範囲内まで需要を減らすという方法になります。

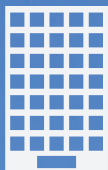


電力会社

⚡ ネガワット取引

電力会社は、消費量（需要）に見合った発電量（供給）を維持します。

消費量を減らすことで供給を減らすことができ、ネガワットを電力会社が購入します。



ネガワットを集める事業者

比較的大規模な電力のユーザーを、予め多数取りまとめて事前に契約することで
電力会社が必要となったタイミングで、ユーザー中から最適な組み合わせを選び
必要なネガワットを発生させる事業を行います。

アグリゲータ

⚡ アグリゲータと電力ユーザの契約

アグリゲータは、ネガワットの売却益を
協力してくれたユーザーに配賦を行い
一部を自身の利益にすることができます。



電力ユーザー

事前の契約に基づくネガワット発生要請

時代をまわす。架け橋となる。

この仕組みを総称して、デマンドレスポンスと呼ばれ、
自動化したものが、**Automated DR**と呼ばれています。

AMG
SOLUTION

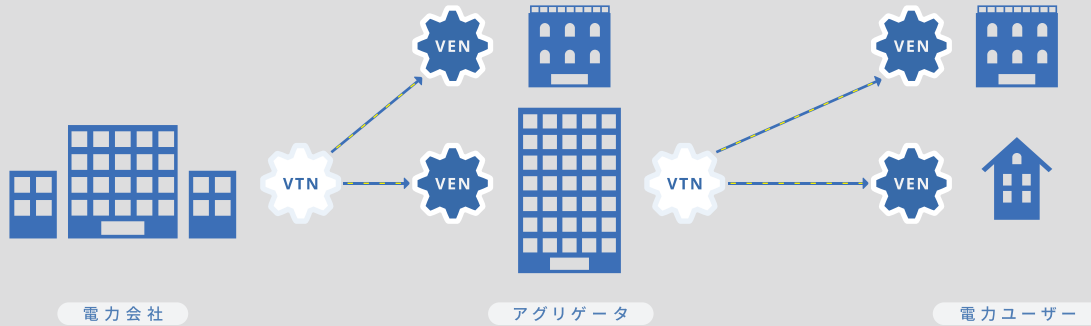


CODE-ADRe(OpenADR2.0b)とは？

ADRのためのメッセージ交換プロトコル

OpenADR1.0は、ADRのみならず電力分野における商取引全体の電子化を目指した
広大な体系になっている一方で、実装面からみて必ずしも十分な規格ではなかったため
実用に耐え得るADR標準規格であるOpenADR2.0が策定されました。

2.0bは2.0aを包含する、より高機能な仕様となっています。



メッセージの送り手であるVTN(Virtual Top Node)と受け手であるVEN(Virtual End Node)で構成されます。
電力会社がVTN、需要家がVENに相当します。

アグリゲータは、電力会社に対するVENと需要家に対するVTNを兼ねるアクターであるが
日本ではアグリゲータがVTNを行うことは、現状ほとんど無いようです。

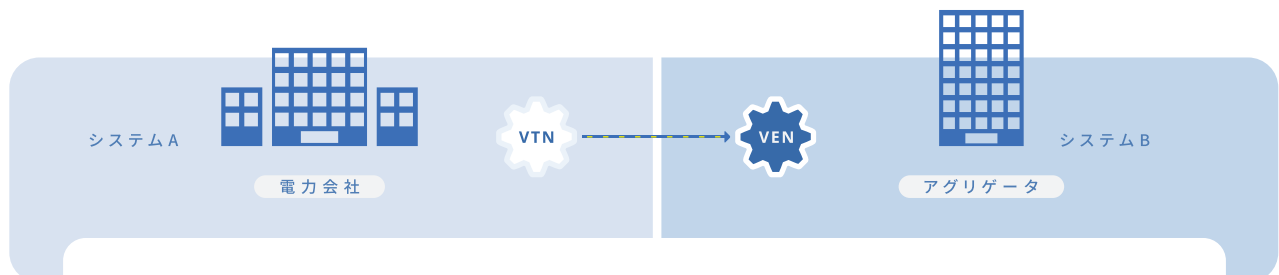


CODE-ADRe製品概要

ABOUT CODE-ADRe

CODE-ADReはOpenADRの認証を受けたJavaモジュールになります。

認証適合内容は、OpenADR2.0b, VEN, SimpleHttp, Pull方式です。



提供方式は、jarになりますので既存のシステムへの影響なくモジュールを組み込むことができます。
CODE-ADReを搭載したDRシステムの提供も可能ですので、ご相談ください。

CODE-ADReを使わなかった場合

(イチ)

1から認証を得るには多くの手順と費用が掛かります

手順 01 OpenADRアライアンスへの加盟(有料)

手順 02 認証試験を行っている機関の選定・契約

手順 03 テストハースの購入(任意・有料)

手順 04 モジュールの開発およびテスト

手順 05 認証試験の実施(有料)

手順 06 認証の承認

CODE-ADReはこの認証をクリア

デマンドレスポンス事業で独自のシステムを開発したいと考えている企業向けに
認証モジュールCODE-ADReを販売致します。

導入に関するご相談はWebサイトよりお問い合わせください (<https://amg-solution.jp/codeadre/>)